

——消防団をもっと知ってください！——

「佐伯消防団による出前授業」を実施しました！！

令和4年11月4日（金）に広島市佐伯区の五日市南小学校において、佐伯消防団五日市南分団、五日市北分団、女性消防隊など、総勢16名の消防団員による「出前授業」を実施しました。

佐伯消防団では、消防団の「認知度向上」と「消防団員確保」に対する取り組みとして、令和元年度から消防団員が直接小学校に赴き、「消防団出前授業」を実施しています。

幼少年期の防火防災教育と将来の地域防災リーダーの育成を図るとともに、持続可能な消防団員の確保をめざしています。

「消防団の規律訓練」で消防団員が登場し授業を開始、五日市南分団長が消防団の役割や、消防署との違いを説明しました。

また、女性消防団員による AED 救命講習実技をはじめ、住宅火災警報器の点検の仕方や、水消火器体験、もしも地震が起きたらなど、盛りだくさんの学習を行いました。

最後にグラウンドで、五日市南分団の実演による可搬ポンプからの放水を見学しました。

五日市南小学校の3年生約120名は歓喜に満ち溢れ、大盛況の中出前授業を終わりました。

今年度は、湯来西小学校、八幡小学校、五月が丘小学校を予定しています。

佐伯消防団五日市南分団、五日市北分団、女性消防隊など、総勢16名の消防団員



消防団の活動について説明



女性消防団員による AED 救命講習実技



もしも地震が起きたら 紙芝居



住宅火災警報器の点検の仕方と水消火器の構造について



水消火器の噴射体験



五日市南分団による可搬ポンプからの放水実演





最後に児童からお礼の言葉を頂きました

